

令和3年度宇城地域事業部第2回研修会(報告)

主 催 (公社) 熊本県栄養士会 宇城地域事業部

日 時 令和3年 11月 4日(木) 14:00~16:00

会 場 名 オンライン開催(宇土保健センター)

第2回宇城地域事業部研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ZOOMによるオンライン開催としました。管理栄養士として災害時に必要な実践的な知識を得ることを目的に、益城病院の井上さとみ先生に御講演いただきました。御講演後は宇城地域の災害対応体制についての学習を目的としたグループ協議を実施しました。

◇『2016年熊本地震から学んだこと ~そしてこの経験を継ぐ~』

講師:社会医療法人ましき会 益城病院 栄養管理科 井上さとみ先生

井上先生の御講演では、熊本地震での地震発生直後の食事提供の状況から、現在取り組まれている事まで細かく教えて頂きました。震災経験後、非常時用マニュアルの見直し、栄養管理科勉強会の年2回実施等、震災を経験していない栄養科職員とも共有できるようにされていました。

また、各施設での備え(自助)と他施設との連携体制(共助)も災害対策に必要なことと話されました。

◇協議『災害時の対応について』~グループディスカッション~

オンライン参加の2グループと井上先生を交えた会場の1グループ、合計3グループに分かれ、①講義を受講して感じたこと、②施設・病院での災害時の備えについて、③熊本県栄養士会宇城地域事業部のつながりについて、④その他(自由課題)の協議・発表をしました。どのグループも多くの意見がでており、災害時の対応について考える良い機会になったと思います。

実際に大災害を経験された井上先生からの講義は、大変わかりやすくお話して頂きました。災害時は自分や家族の安全が一番ではありますが、患者様・入居者様を、という気持ちでありたいと感じました。

開催にあたり御協力いただいた皆様、御出席していただいた皆様ありがとうございました。

御多忙の中、貴重な御講演をしていただきました井上先生に感謝を申し上げます。

